

皐月の風に「ともに、輝く。」

校長 石村 直義

2026年度が始まって一ヶ月が経ちました。新入生も登下校や学校生活には慣れてきたでしょう。それぞれ進級された皆さんも、新たな思いで歩み始めた学校生活が順調であることを願っています。

早朝や夜は、まだ肌寒さが残ったりしますが、晴れた日中の日差しには夏を思わせるところもあります。校内の桜の樹も若葉の緑が鮮やかになり、学校周辺の山肌は、春の勢いある芽吹きの色合いと、新緑の青葉が心地よい季節です。大型連休には、慌ただしかった一カ月の学校生活を振り返って少しほっとしたり、入部したクラブ活動に熱心に取り組んだり、それぞれの過ごし方で充電ができたでしょうか。

5月は皐月（さつき）と呼ばれます。多くの人にお馴染みのジブリ映画「となりのトトロ」に登場する女の子が「サツキ」。お茶目な妹は「メイ」。どちらも5月に因んだ名前です。トトロの住む森も、季節が変わってはいきますが、緑がとても美しい。日常的な生活の中で出くわすちょっとした困難に、サツキもメイも頑張りながら、家族や周囲の人たち、トトロや猫バスのおかげで、やさしさに包まれたしあわせを感じていくという、誰にでもわかる生活の一場面が描かれています。ちょっとした気遣い、優しい言葉がけや行動があたたかさを生んでいく。わたしたちの日常も同様でありたいと思います。トトロや猫バスが形をかえて現れ、助けてくれることも期待しましょう。

私たちの活水中学校・活水高等学校では、キリスト教を礎に、「すべての人が神様から愛されている大切な一人ひとりであること」を、聖書を通して確認しています。そのことは、自分だけでなく、隣に居る人にとっても同じこと。自分はいつも支えられる側に居るのではなく、支える側にも立って、共に生きているのです。これが、スクール・モットーの「わたし、輝く。ともに、輝く。」ということです。皆さんにも、自分自身を大切にすること、自分と同じように隣人を大切にすることを覚えて、しあわせをつくってほしいと思います。

6月行事予定

5月行事予定

1 月 中高総体関連40分授業（5日）
2 月 歯科検診2
3 月 中高総体壮行会⑤⑥（午後授業カッター）
4 月 中高総体開会式（午後授業カッター）
5 月 中高総体1日目
6 月 中高総体2日目
7 月 中高総体3日目
8 月 中高総体4日目

3 日 憲法記念日
4 日 みどりの日
5 日 こどもの日
6 日 振替休日
7 日 端午の節句
8 日 入夏
9 日 入夏
10 日 入夏
11 日 入夏
12 日 入夏
13 日 入夏
14 日 入夏
15 日 入夏
16 日 入夏
17 日 入夏
18 日 入夏
19 日 入夏
20 日 入夏
21 日 入夏
22 日 入夏
23 日 入夏
24 日 入夏
25 日 入夏
26 日 入夏
27 日 入夏
28 日 入夏
29 日 入夏
30 日 入夏



ようこそ！ 活水へ 2026年度入学式

4月8日（水）に入学式が行われました。真新しい制服に身を包んだ117人の新入生が多くの保護者に見守られながら式に参加しました。礼拝形式で式は行われました。讃美歌を歌い、聖書の言葉に耳を傾け、校長や院長のお話を聞き、お祈りをするということは多くの生徒にとっては初めての経験で、戸惑いながらもそれに順応しようとする姿はもう立派な活水生になっていました。式後にはクラスごとに保護者も含めた記念写真を撮りました。

（平野智也）

2026 歓迎行事

今年は歓迎行事として稲佐山へ遠足に行きました。雨続きの中、この日だけは雲一つない晴天に恵まれ、自然の中で楽しい時間を過ごしました。新入生代表高校1年大石仁菜さんのフレッシュな挨拶に始まり、生徒会企画として、中学生から高IIIまでの20チームの縦割り班に分かれ「謎解き」や生徒代表や先生たちによる「ロシアルーレット」に挑戦し、正解が多かった1チームにお菓子の景品が渡されました。続いて、吹奏楽部の歓迎演奏、新体操部やダンス部の歓迎演技で大いに盛り上がりました。

（五貫俊子）



高III進路説明会

4月10日（金）、本校チャペルにて高III進路説明会を実施しました。例年、本校では約6割の生徒が高校III年生の段階で最終進路を決定しています。昨年度の卒業生102名のうち、92名が学校推薦型選抜で進学しています。校内での申し込み締め切りは8月下旬で、これからの約3か月間は、生徒たちが進路についてじっくり考えていく大切な時期になります。生徒一人ひとりが自分の将来と向き合い、ご家庭でも話し合いを重ね、納得のいく進路決定につなげてほしいと願っています。

（古田雄介）



今月の聖句

「人はパンだけで生きるものではない。
神の口から出る一つ一つの言葉で生きる」

マタイによる福音書 4章4節

新緑が美しい季節になりました。この季節になりますとついつい口ずさんでしまう讃美歌があります。「ガリラヤの風かおる丘で」（讃美歌21 57番 歌詞：別府信男、曲：蒔田尚昊）
♪ガリラヤの風かおる丘で ひとびとに話された 恵のみことばを わたしにも聞かせてください。
ガリラヤ湖畔のカファルナウムという町の近くを少し登ったところの小高い丘、ここでイエス様が腰を下ろされ、弟子たちや群衆に向かって「恵のみことば」を話されました。イエス様の話される「恵のみことば」には、不思議な力があります。その力とは？

まずは、聖書に親しみ、好きな言葉を見つけてみましょう。

（常泉晶子）

バレーボール春季大会

2週続けて地区春季、県春季と大会がありました。地区春季では予選リーグを2勝で上がり、決勝トーナメントではシード校の長崎工業にストレート勝ちをし、2大会ぶりに準決勝に進みました。準決勝では敗れて3位でしたがこの年代で初めて賞状を取れたことはよかったです。翌週の県春季では2回戦からの登場で佐世保高専には勝ちましたが、3回戦で第1シードに敗れました。2週間でベンチ入りメンバー全員使えたことは収穫でした。（平野智也）

写真部 世界ダウン症デー写真展を終えて

写真部が撮影と展示に携わった世界ダウン症デー写真展が3月にみらい長崎ココウォークで開催されました。ダウン症の方たちが優しくフレンドリーに接してくださったおかげで、笑顔の写真がたくさん飾ることができました。ダウン症の方やそのご家族と交流することもできました。（菅のの香）



・普段関わる機会の少ない方々の生活や働く様子を知ることができてとても良い経験になりました。自分たちの撮った写真を多くの方に見てもらえたことも嬉しかったです。（山本莉央）

・今回の写真展で良かったことは、カメラや写真を通していろんな人と関わる事ができたことです。撮影の時に撮らせていただいた人と言葉を交わしたり、写真展に来てくださった方とお話をすることができたりしてとても貴重な体験をすることができました。（谷口七虹）

春季大会

バスケットボール部です。一時、部員激減、技術指導者不在という逆境を乗り越え、4月には選手8名、マネージャー1名もの新入部員を迎え、総勢17名で26年度がスタートしました。春休みには、福岡や熊本にも遠征に行き、一昨年の全国大会準優勝校とも練習試合を行う等鍛錬を積みました。去る4月18、19日春季大会が行われ、故障者続出の中、持ち前の粘り強さで2回戦(緒戦)猶興館戦を78 - 34で突破し、3回戦シード校の島原中央戦は善戦しましたが、52 - 92で敗退し、ベスト16という結果でした。次はいよいよ高総体です。ベスト8の壁に挑む戦いの始まりです。今後ともバスケットボール部に熱いご声援よろしくお願いします。（古川丈晴）



バドミントン春季大会

4月18・19日に春季選手権が行われ、活水からはダブルス4組、シングルス4名が出場しました。結果は、ダブルスではベスト32に3ペア、シングルスではベスト16に1名、ベスト32に2名という結果でした。高総体まで残り約1か月、Ⅲ年生にとっては高校最後の大舞台となります。団体戦ではベスト4に入ることができるよう、残りの練習時間を大切に精一杯頑張ります。応援よろしくお願いします！（長尾初音）



吹奏楽部

ラグビージャパンリーグハーフタイム演奏

4月4日（土）にかきどまり運動公園にてラグビージャパンカップのハーフタイム演奏をいたしました。約4000人のお客さんということもありOGも参加してくれて総勢90人での演奏演技を披露し沢山の拍手をいただきました。ラグビーの熱い試合も近くで見ることができ貴重な経験となりました。



九州代表校による4校合同スプリングコンサート

4月25日（土）熊本県立劇場にて九州代表4校によるコンサートに参加しました。この4校は5年連続同じ4校で九州代表、そして昨年度は4校とも全国で金賞を受賞しました。どの学校も新体制の中それぞれのカラーを生かした演奏で大変勉強になりました。今年も代表になれるようにしっかり練習をしたいと思います！（杉町たまみ）



Critical Issues Forum

3月26日から28日まで、アメリカのモントレイ国際大学院で開催された高校生による軍縮会議クリティカル・イシューズ・フォーラムに日本代表として、活水を含む5つの学校が招待を受けました。活水からはⅢBの安元萌愛さんが日ごろの活動や、現在の世界情勢に関する意見発表を行いました。そのほかにも、パネルディスカッション、スモールグループディスカッション、モントレイ高校への訪問、ホームステイなど、様々な活動を通して、新たな視点や知識を得られ、今後の活動へ繋がる学びとなりました。（安元和愛）



大会等成績

＜中学吹奏楽部＞

全日本アンサンブルコンテスト
中学生の部 金賞

（川野・峰・和田・山本）

＜高校吹奏楽部＞

全日本アンサンブルコンテスト
高等学校の部 銀賞

一瀬・濱崎・福田・藤下

＜バレーボール部＞

長崎地区高等学校バレーボール
春季大会 第3位

＜卓球部＞

西彼杵郡オープン卓球選手権大会
ダブルス第3位 中村(皆)・片渕

＜高校新体操部＞

L'ecrinCUP（東京）

シニア種目別 団体8位

（平井・日高・山田・谷口・大石）

シニア種目別フープ 7位 近藤晏名

シニア種目別リボン 4位 大石仁菜

＜弓道部＞

長崎市長・市議長楯争奪弓道大会

女子個人（高校の部）4位 浦川ひなの

＜平和学習部＞

長崎市「平和の文化」事業 認定

事業名：活水高等学校 平和学習部

ふりそでプロジェクト

2026 Critical Issues Forum Spring
Conference Certificate of Completion

安元萌愛

（岩永崇史）